

電気工学分野における学科名による 志願倍率への影響の調査

田村 将悟*, 池田 風花**, 日高 良和**

Investigation of Effect on Application Rate by the Name of Department in the Field of Electrical Engineering

Shogo Tamura*, Fuka Ikeda**, and Yoshikazu Hitaka**

Abstract : This paper deals with the effect of the name of department in the field of electrical engineering on the application rate. First, the authors investigated the application rate of the entrance examination in 2021 from the homepage of each National Institute of Technology (KOSEN), and classified them by field. From the classification by field, it was confirmed that the application rate in the field of electric engineering was not low, and the results of conducting a survey of the application rate when the department name was narrowed down to “Department of Electrical Engineering” demonstrate that the application rate in “Department of Electrical Engineering” was nationally low. Finally, the authors investigated the influence of the departments of control engineering and information engineering on the application rate in the field of electrical engineering.

Key words: Application rate of electrical engineering, Department of Electrical Engineering

1. はじめに

近年、宇部工業高等専門学校（宇部高専）電気工学科では、志願倍率が低迷する問題を抱えている。図1に、2017年度から2021年度の宇部高専入学者選抜試験の推薦による選抜および学力検査による選抜を合わせた志願倍率を示す。電気工学科の志願倍率は、5年間で1.00倍から1.78倍の間を変動しており、宇部高専5学科の中で最も志願倍率が低くなった年が3回あった。また、最も志願倍率が高い制御情報工学科では、2017年度から年々志願倍率が上がり2019年度以降の志願倍率は2倍を超えている。これは、小学校および中学校の学習指導要領において小学校では2020年度から、中学校では2021年度からプログラミング教育が必修化されることが公表⁽¹⁾⁽²⁾されたことや小中学生を対象としたプログラミング教室が増えたことで、情報処理分野のイメージの強い制御情報工学科を志望する中学生が増えたと考えられる。

本稿では、全国各高専の分野別の志願状況および電気工学分野の志願状況の調査を行い、制御工学分野および情報工学分野が電気工学分野の志願倍率に与える影響の調査を行ったので報告する。

（2022年1月20日受理）

責任著者：日高良和

* 宇部工業高等専門学校 電気工学科 3年

**宇部工業高等専門学校 電気工学科

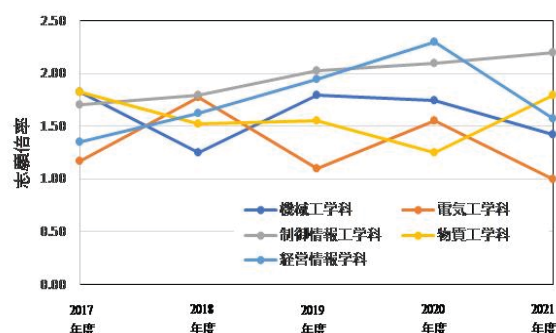


図1 宇部高専入学選抜の志願倍率

2. 全国の高専の分野別志願状況

2.1. 令和3年度入学者選抜試験の志願状況調査

全国の高専の分野別志願状況を確認するため、国立高専51校、公立高専3校および私立高専2校の全56高専の志願倍率を各高専のホームページに記載されている令和3年度の入学選抜試験の志願状況⁽³⁾⁽⁵⁾⁽⁸⁾から確認した。各高専の学科名から、機械系、電気系、制御系、物質系、土木・建築系およびその他に分類した。ここで、機械電気工学科は機械系および電気系の2つに示し、電子工学および電気工学科に分かれている高専の場合は2学科の志願倍率の平均を電気系に示している。従って電気系には、旭川高専の電気情報工学科、八戸高専の電気情報工学コース、仙台高専のI類（情報・電子系）およびII類（機

械・電気・材料系)、福島高専の電気電子システム工学科、小山高専の電気電子創造工学科、群馬高専の電子メディア工学科および電子情報工学科、木更津高専の電気電子工学科および電子制御工学科、東京高専の電気工学科および電子工学科、サレジオ高専の電気工学科および機械電子工学科、長岡高専の電気電子システム工学科および電子制御工学科、長野高専の電気電子工学科、電子制御工学科および電子情報工学科、富山高専の電気制御システム工学科および電子情報工学科、石川高専の電気工学科および電子情報工学科、福井高専の電気電子工学科および電子情報工学科、岐阜高専の電気情報工学科および電子制御工学科、沼津高専の電気電子工学科および電子制御工学科、豊田高専の電気・電子システム工学科、鈴鹿高専の電気電子工学科および電子情報工学科、舞鶴高専の電気情報工学科および電子制御工学科、明石高専の電気情報工学科、神戸市立高専の電気工学科および電子工学科、奈良高専の電気工学科および電子制御工学科、和歌山高専の電気情報工学科、広島商船高専の電子制御工学科、呉高専の電気情報工学科、徳山高専の機械電気工学科および情報電子工学科、宇部高専の電気工学科、大島商船高専の電子機械工学科、香川高専の電気情報工学科、機械電子工学科および電子システム工学科、新居浜高専の電気情報工学科および電子制御工学科、弓削商船高専の電子機械工学科、久留米高専の電気電子工学科、佐世保高専の電気電子工学科および電子制御工学科、大分高専の電気電子工学科、都城高専の電気情報工学科および鹿児島高専の電気電子工学科および電子情報工学科が含まれている。また、制御情報工学科や経営情報学科のように情報がつく学科は、制御系および経営(その他)のみに示し、情報工学科はその他に分類している。さらに、苫小牧高専の創造工学科、釧路高専の創造工学科、秋田高専の創造システム工学科、一関高専の未来創造工学科、鶴岡高専の創造工学科、茨城高専の国際創造工学科、東京都立産業技術高専のものづくり工学科、国際高専の国際理工学科、大阪府立大学高専の創造工学システム工学科、米子高専の総合工学科、阿南高専の創造技術工学科、高知高専のソーシャルデザイン工学科、有明高専の創造工学科および北九州高専の生産デザイン工学科の入学後にコースが分かれる高専も、その他に分類している。

表1に、56高専の分野により分類した志願倍率を示す。分野別志願倍率の平均は、機械系で1.33倍、電気系で1.70倍、制御系で1.80倍、物質系で1.65倍、土木・建設系で1.47倍、その他が1.71倍となり、電気系はその他を除き制御系の次に志願倍率が高く、全国的にみると志願倍率が低くはないことが確認できた。さらに、電気系に分類した中で志願倍率が1.00倍未満となっている高専はなく、最も志願倍率が低い高専は宇部高専の1.00倍であり、電気系で見ると定員割れは生じていないことが確認できる。

表1 56高専の分野別志願倍率

高専名	志願倍率					
	機械系	電気系	制御系	物質系	土木・建設系	その他
函館高専	-	-	-	1.04	1.67	2.21
苫小牧高専	-	-	-	-	-	2.45
釧路高専	-	-	-	-	-	2.30
旭川高専	1.20	1.18	1.68	1.85	-	-
八戸高専	1.70	3.70	-	3.30	2.10	-
秋田高専	-	-	-	-	-	0.99
仙台高専	1.40	1.35	-	-	1.70	-
一関高専	-	-	-	-	-	1.30
鶴岡高専	-	-	-	-	-	1.01
福島高専	1.10	1.20	-	1.30	1.00	0.90
茨城高専	-	-	-	-	-	1.50
小山高専	1.20	1.70	-	1.50	1.70	-
群馬高専	1.33	1.63	-	1.48	1.00	-
木更津高専	1.71	1.82	2.17	-	1.35	-
東京高専	1.40	1.20	2.80	1.80	-	-
都立高専	-	-	-	-	-	1.71
サレジオ高専	1.09	1.12	1.00	-	-	1.33
長岡高専	1.30	1.85	2.80	1.52	1.08	-
長野高専	1.43	1.42	1.23	-	1.33	-
富山高専	1.68	2.08	1.95	1.93	-	2.06
石川高専	0.85	1.90	-	-	1.56	-
福井高専	0.77	1.21	-	1.75	1.50	-
国際高専	-	-	-	-	-	0.44
岐阜高専	0.90	1.79	1.75	-	1.57	-
沼津高専	0.90	1.51	1.88	1.08	-	-
豊田高専	2.00	2.38	-	-	1.90	3.90
鳥羽商船高専	2.15	-	2.15	-	-	1.38
鈴鹿高専	1.50	2.79	-	3.00	-	2.23
舞鶴高専	0.95	1.06	0.90	-	0.60	-
明石高専	1.53	2.13	-	-	1.40	-
神戸高専	1.10	1.60	-	1.30	1.20	-
府大高専	-	-	-	-	-	1.95
奈良高専	0.90	1.15	1.30	1.10	-	2.00
和歌山高専	1.68	2.15	-	2.25	1.93	-
米子高専	-	-	-	-	-	2.29
松江高専	1.00	1.13	1.25	-	1.25	1.60
津山高専	-	-	-	-	-	2.15
広島商船高専	-	1.56	1.56	-	-	1.13
呉高専	1.80	2.20	-	-	1.80	-
徳山高専	1.90	3.05	-	-	1.80	-
宇部高専	1.43	1.00	2.20	1.80	-	1.58
大島商船	1.80	1.80	-	-	-	1.88
阿南高専	-	-	-	-	-	1.10
香川高専	0.91	1.35	-	-	1.20	1.61
新居浜高専	1.25	1.36	1.48	1.55	-	1.23
弓削商船高専	1.40	1.40	-	-	-	1.55
高知高専	-	-	-	-	-	1.18
久留米高専	1.50	1.50	2.73	1.93	-	1.38
有明高専	-	-	-	-	-	1.80
北九州高専	-	-	-	-	-	1.56
佐世保高専	1.20	1.65	2.00	1.30	-	-
熊本高専	1.80	-	-	1.20	1.50	2.00
大分高専	1.08	1.93	-	-	1.45	2.13
都城高専	0.95	1.63	-	0.73	1.25	-
鹿児島高専	1.13	1.49	1.28	-	1.88	1.68
沖縄高専	1.10	-	1.75	-	-	2.35
平均	1.33	1.70	1.80	1.65	1.47	1.71

2.2. 電気工学分野の志願状況の調査

表 2 に、電気工学科が設置されている高専の志願倍率を示す。電気工学科が設置されている高専は、東京、サレジオ、神戸、奈良および宇部高専の 6 高専のみである。6 高専の電気工学科の平均志願倍率は、1.14 倍であり、表 1 の電気系平均志願倍率 1.70 倍と比較し低く、最も志願倍率が高い石川高専でも 1.63 倍であり、神戸高専および奈良高専の電気工学科の志願倍率は、それぞれ 0.90 倍および 0.98 倍であり 1.00 倍を下回り定員割れをしている状況であった。この結果から、電気系分野の中でも学科名を電気工学科に絞った場合、全国の高専において志願倍率が低いことが確認できた。

表 1 において、電気系に分類した学科は学科名に「電気」が入っている学科と「電気」が入っておらず「電子」が入っている学科の大きく 2 種類に分けることができる。学科名に「電気」が入っている学科は全国で 31 学科あり、その平均志願倍率は、1.58 倍であった。一方、学科名に「電気」が入っておらず「電子」が入っている学科は全国で 28 学科あり、その平均志願倍率は、1.65 倍であった。従って、学科名に「電気」が入っている場合と入っていない場合では、平均志願倍率に大きな差がないことが確認できた。

次に、学科名に「電気」が入る学科の学科名別平均志願倍率を算出した。表 3 に、学科名に「電気」が入る学科の学科名別平均志願倍率を示す。電気工学科は、表 2 に示す 6 高専であり平均志願倍率は 1.14 倍である。電気電子工学科は、木更津、長野、福井、沼津、鈴鹿、久留米、大分および鹿児島高専の 9 高専であり、平均志願倍率は 1.50 倍である。電気電子システム工学科は、福島および長岡高専の電気電子システム工学科と豊田高専の電気・電子システム工学科の 3 高専であり、平均志願倍率は 1.46 倍である。電気電子創造工学科は、小山高専 1 高専であり志願倍率は 1.46 である。機械電気工学科は、徳山高専 1 高専であり志願倍率は 1.90 倍である。最後に電気情報工学科は、旭川、岐阜、舞鶴、明石、和歌山、松江、呉、香川、新居浜および都城高専の電気情報工学科と八戸高専の電気情報工学コースの 11 高専であり、平均志願倍率は 1.88 倍であった。学科名に「電気」が入る高専の中で最も志願倍率が高い学科は、八戸高専の電気情報工学コースの 3.70 倍であり、最も志願倍率が低い学科は、長岡高専の電気電子システム工学科の 0.80 倍であった。また、電気系の学科の中で志願倍率が 1.00 倍未満となっている学科は、長岡高専の電気電子システム工学科、福井高専の電気電子工学科、神戸高専の電気工学科および奈良高専の電気工学科の 4 高専であった。電気情報工学科で最も志願倍率が低い高専は、旭川高専の 1.18 倍であり、電気工学科よりも「電子」や「情報」の分野を融合させた学科名の方が、志願倍率が高くなることが確認できた。

2.2. 制御系・情報系学科による志願状況への影響

表 4 に、電気系学科および制御系学科の両方が設置されている高専の学科別志願倍率を示す。電気系学科および制御系学科

表 2 電気工学科の志願倍率

高専名	学科名	志願倍率
東京高専	電気工学科	1.20
サレジオ高専	電気工学科	1.15
石川高専	電気工学科	1.63
神戸高専	電気工学科	0.90
奈良高専	電気工学科	0.98
宇部高専	電気工学科	1.00

表 3 学科名に「電気」が入る学科の志願倍率

学科名	高専数	平均志願倍率
電気工学科	6	1.14
電気電子工学科	9	1.50
電気電子システム工学科	3	1.46
電気電子創造工学科	1	1.70
機械電気工学科	1	1.90
電気情報工学科	11	1.88

表 4 電気系および制御系学科の志願倍率

高専名	学科名	志願倍率
旭川高専	電気情報工学科	1.18
	システム制御情報工学科	1.68
長岡高専	電気電子システム工学科	0.80
	電子制御工学科	2.90
長野高専	電気電子工学科	1.45
	電子制御工学科	1.23
沼津高専	電気電子工学科	1.05
	電子制御工学科	2.23
宇部高専	電気工学科	1.00
	制御情報工学科	2.20
久留米高専	電気電子工学科	1.50
	制御情報工学科	2.73
佐世保高専	電気電子工学科	1.30
	電子制御工学科	2.00

の両方が設置されている高専は、旭川、長岡、長野、沼津、宇部、久留米および佐世保高専の 7 高専である。長野高専を除き、電気系学科の志願倍率が制御系学科の志願倍率よりも低くなっていることが確認できる。電気系学科および制御系学科の志願倍率の差が最も小さい高専は、唯一制御系学科よりも電気系学科の志願倍率が高い長野高専であることから、全国的に電気系学科よりも制御系学科の方が中学生に好まれていると考えられる。また、電気系学科および制御系学科の両方が設置されている 7 高専の電気系学科の平均志願倍率は、1.14 倍と全高専電気系学科の平均志願倍率 1.70 倍より低く、7 高専の制御系学科の平均志願倍率は、2.14 倍と全高専制御系学科の平均志願倍

率 1.80 倍より高いこと確認できた。従って、電気系学科および制御系学科の両方が設置されている高専において、電気系学科の志願倍率は全国の電気系学科の平均志願倍率と比較し低くなり、制御系学科の志願倍率は全国の制御系学科の平均志願倍率と高くなると考えられる。

表5に、電気系学科および情報系学科の両方が設置されている高専の学科別志願倍率を示す。電気系学科および情報系学科の両方が設置されている高専は、旭川、木更津、東京、サレジオ、長野、石川、福井、沼津、豊田、鈴鹿、舞鶴、奈良、松江、徳山、宇部、大島商船、香川、久留米および鹿児島高専の20高専である。まず、学科名に「電気」または「電子」が入り「情報」が入らない学科および学科名に「情報」が入る学科の両方が設置されている高専は、東京、サレジオ、長野、石川、福井、沼津、豊田、鈴鹿、徳山、宇部、大島商船、久留米、大分および鹿児島高専の14高専である。全14高専において、学科名に「電気」または「電子」が入り「情報」が入らない学科の志願倍率は、学科名に「情報」が入る学科よりも低くなっている。学科名に「電気」または「電子」が入り「情報」が入らない学科の平均志願倍率は、1.52倍であり、学科名に「情報」が入る学科の平均志願倍率は、2.43倍と0.91倍の差があることが確認できた。舞鶴高専の電気情報工学科および電子制御工学科の志願倍率を見ると、それぞれ1.23倍と0.90倍であり、電子制御工学科よりも電気情報工学科の志願倍率が高くなっていることが確認できる。これは、電気工学分野が電子工学分野よりも志願倍率が高くなるのではなく、情報工学分野が制御工学分野よりも志願倍率が高くなるのだと考えられる。また、旭川高専の電気情報工学科およびシステム制御情報工学科、香川高専の電気情報工学科および情報工学科の志願倍率を見ると、電気工学分野と融合した学科の志願倍率が電気工学分野と融合していない学科の志願倍率よりも低くなっていることが確認できた。また、松江高専の電気情報工学科、電子制御工学科および情報工学科の志願倍率を見ると、それぞれ1.28倍、1.50倍および2.05倍であり、電気情報工学科よりも電子制御工学科の志願倍率が高いことがわかる。これは、情報工学を学びたい中学生が情報工学科を志望することで電気情報工学科の志願倍率が低くなっていると考えられる。最後に、学科名に「電気」が入り「情報」が入らない学科、学科名に「電子」および「情報」が入る学科および情報工学科の3学科が設置されている木更津高専および奈良高専の志願倍率を見る。2高専共に情報工学科の志願倍率が最も高く、木更津高専では電子情報工学科よりも電気電子工学科の志願倍率が高く、奈良高専では電子情報工学科よりも電気工学科の志願倍率が低い。従って表5より、情報工学分野は最も志願倍率が高くなる分野であり他分野と融合するよりも情報工学のみの学科において志願倍率が高くなること、情報工学のみの学科が設置されていない高専においては学科名に「情報」が入る学科の志願倍率が高くなることが確認できた。

表5 電気系および情報系学科の志願倍率

高専名	学科名	志願倍率
旭川高専	電気情報工学科	1.18
	システム制御情報工学科	1.68
木更津高専	電気電子工学科	1.48
	電子情報工学科	1.08
	情報工学科	2.00
東京高専	電気工学科	1.20
	情報工学科	2.80
サレジオ高専	電気工学科	1.15
	情報工学科	1.33
長野高専	電気電子工学科	1.45
	電子情報工学科	1.60
石川高専	電気工学科	1.63
	電子情報工学科	2.10
福井高専	電気電子工学科	0.93
	電子情報工学科	1.63
沼津高専	電気電子工学科	1.05
	制御情報工学科	2.80
豊田高専	電気・電子システム工学科	2.38
	情報工学科	3.90
鈴鹿高専	電気電子工学科	2.15
	電子情報工学科	3.42
舞鶴高専	電気情報工学科	1.23
	電子制御工学科	0.90
奈良高専	電気工学科	1.00
	電子情報工学科	1.30
	情報工学科	2.00
松江高専	電気情報工学科	1.28
	電子制御工学科	1.50
	情報工学科	2.05
徳山高専	機械電気工学科	1.90
	情報電子工学科	4.20
宇部高専	電気工学科	1.00
	制御情報工学科	2.20
大島商船	電子機械工学科	1.28
	情報工学科	1.95
香川高専	電気情報工学科	2.08
	情報工学科	2.18
久留米高専	電気電子工学科	1.50
	制御情報工学科	2.73
大分高専	電気電子工学科	1.93
	情報工学科	2.13
鹿児島高専	電気電子工学科	1.70
	電子情報工学科	1.28

3. まとめ

本稿では、全国各高専の分野別の志願状況および電気工学分野の志願状況の調査を行い、制御工学分野および情報工学分野が電気工学分野の志願倍率に与える影響の調査を行った。調査結果より以下のことが確認できた。

- ・ 全国的に電気工学分野の志願倍率は低い
- ・ 電気工学科の志願倍率は低く、電気情報工学科のように情報工学と融合することで志願倍率は高くなる
- ・ 電気工学分野と制御工学分野の両方が設置されている高専において、全国の電気工学分野の平均よりも電気工学分野の志願倍率は低くなる
- ・ 全国的に情報工学分野の志願倍率は高い
- ・ 情報工学と融合した学科よりも情報工学科の志願倍率が高くなる
- ・ 情報工学科が設置されていない高専において、学科名に「情報」が入ると志願倍率は高くなる
- ・ 制御工学分野よりも情報工学分野と融合した学科の志願倍率が高くなると考えられる

これらの結果を踏まえて、宇部高専電気工学科では中学生に電気工学科の魅力を発信する必要があると考える。

参考文献

- (1) 文部科学省：2017年3月, 小学校学習指導要領（平成29年告示）, 2021年12月1日閲覧, https://www.mext.go.jp/content/1413522_001.pdf
- (2) 文部科学省：2017年3月, 中学校学習指導要領（平成29年告示）, 2021年12月1日閲覧, https://www.mext.go.jp/content/1413522_002.pdf
- (3) 函館工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, <https://www.hakodate-ct.ac.jp/exam/jh04/>
- (4) 苫小牧工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, [https://www.tomakomai-ct.ac.jp/wp01/wp-content/uploads/2021/nyushi/R3shutsuganjokyo\(gakuryoku\).pdf](https://www.tomakomai-ct.ac.jp/wp01/wp-content/uploads/2021/nyushi/R3shutsuganjokyo(gakuryoku).pdf)
- (5) 釧路工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, <https://www.kushiro-ct.ac.jp/wordpress/wp-content/uploads/2021/05/R030205%E5%87%BA%E9%A1%98%E7%8A%B6%E6%B3%81.pdf>
- (6) 旭川工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, <https://www.asahikawa-nct.ac.jp/nyuugaku/pdf/R03jyokyo.pdf>
- (7) 八戸工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, <https://www.hachinohe-ct.ac.jp/nyushi/docs/r3gakuryokushigan.pdf>
- (8) 秋田工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, <https://www.akita-nct.ac.jp/exam/data/>
- (9) 仙台工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, https://www.sendai-nct.ac.jp/wp-content/uploads/2021/03/R3%E5%85%A5%E8%A9%A6%E5%AE%9F%E6%96%BD%E7%B5%90%E6%9E%9C-HP_%E7%A2%BA%E5%AE%9A-1.pdf
- (10) 一関工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, <https://www.ichinoseki.ac.jp/about/data.html>
- (11) 鶴岡工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, <https://www.tsuruoka-nct.ac.jp/wp-content/uploads/2021/06/souran2021.pdf>
- (12) 福島工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, <https://www.fukushima-nct.ac.jp/upload/%E3%80%90%E5%AE%8C%E6%88%90%E3%80%91%E5%AD%A6%E6%A0%A1%E6%A1%88%E5%86%852022%E4%B8%AD%E5%AD%A6%E7%94%9F%E3%81%AE%E7%9A%86%E3%81%95%E3%82%93%E3%81%B8.pdf>
- (13) 茨城工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, <https://www.ibaraki-ct.ac.jp/wp-content/uploads/2021/06/9afd3b4a305b21b47a1694460505850d.pdf>
- (14) 小山工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, <https://www.oyama-ct.ac.jp/wp-content/uploads/2021/01/syutuganzyoukyou20210129.pdf>
- (15) 群馬工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, https://www.gunma-ct.ac.jp/cms/wp-content/themes/kosen/files/school_info/2022_leaflet.pdf
- (16) 木更津工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, <https://www.kisarazu.ac.jp/wp-content/uploads/2021/08/41f0d98da2eb1d2523f5cb7b8f4c1de3.pdf>
- (17) 東京工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, https://www.tokyo-ct.ac.jp/admissions_information/admissions_for_students-2/candidate_for_admission/
- (18) 東京都立産業技術工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, https://www.houjin-tmu.ac.jp/wp-content/uploads/2021/02/press_20210209.pdf
- (19) サレジオ高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, http://www.salesio-sp.ac.jp/main/to_examinee/index.html
- (20) 長岡工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, <https://www.nagaoka-ct.ac.jp/info/54731.html>
- (21) 長野工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, https://www.nagano-nct.ac.jp/entrance/recent/docs/R3nyuushi_shigan210323.pdf
- (22) 富山工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, <https://www.nc-toyama.ac.jp/admission/entry/>
- (23) 石川工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, <https://www.ishikawa-nct.ac.jp/adm/data.html>
- (24) 福井工業高等専門学校：ホームページ, 2021年12月1日閲覧, <https://www.fukui-nct.ac.jp/examination/middle-school/application/>

- (25) 国際工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, https://www.ict-kanazawa.ac.jp/admissions2022/previous_results/
- (26) 岐阜工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, https://www.gifu-nct.ac.jp/uploads/27/2_1.pdf
- (27) 沼津工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, https://www.numazu-ct.ac.jp/wp-content/uploads/04admission/1ex_student/R3jisshijoukyou2.pdf
- (28) 豊田工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, https://www.toyota-ct.ac.jp/entrance/nyuushi_honka/
- (29) 鳥羽商船工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.toba-cmt.ac.jp/nyuugaku/shigannyugaku/>
- (30) 鈴鹿工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.suzuka-ct.ac.jp/admission/gakka2021/>
- (31) 舞鶴工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.maizuru-ct.ac.jp/category/admission/page/3/>
- (32) 明石工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.akashi.ac.jp/admissions/o7en06000000sgm-att/R3guide.pdf>
- (33) 神戸市立工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, http://www.kobe-kosen.ac.jp/admission/honka/data_past.html
- (34) 大阪府立大学工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <http://www2.ct.osakafu-u.ac.jp/admission-guide/regular-course/previous/>
- (35) 奈良工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.nara-k.ac.jp/enterschool/examinfo/pastapply/>
- (36) 和歌山工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, https://www.wakayama-nct.ac.jp/_files/00038300/H31-R3honkasyutsugan.pdf
- (37) 米子工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, https://www.yonago-k.ac.jp/koho/gakkoyoran_20212/html5.html#page=27
- (38) 松江工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, https://www.matsue-ct.jp/m/images/matsue/articles/youran_2021.pdf
- (39) 津山工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.tsuyama-ct.ac.jp/nyuushiVer4/nyuugaku/senbatsu.html>
- (40) 広島商船工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.hiroshima-cmt.ac.jp/prepare/nyuushi/>
- (41) 呉工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.kure-nct.ac.jp/entrance/data.html>
- (42) 徳山工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.tokuyama.ac.jp/exam/data/shiganjoukyou.html>
- (43) 宇部工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.ube-k.ac.jp/admission-info/applicants/>
- (44) 大島商船工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.oshima-k.ac.jp/exam/shigan.pdf>
- (45) 阿南工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.anan-nct.ac.jp/wp-content/uploads/2021/07/youran2021.pdf>
- (46) 香川工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, https://www.kagawa-nct.ac.jp/admissions/nyusi_data/uketuke03.pdf
- (47) 新居浜工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.niihama-nct.ac.jp/guide2021.pdf>
- (48) 弓削商船工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.yuge.ac.jp/entrance/history>
- (49) 高知工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <http://www.kochi-ct.ac.jp/college/youran>
- (50) 久留米工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.kurume-nct.ac.jp/ON/A-SAD/nyushi/R3jyoukyou.pdf>
- (51) 有明工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.ariake-nct.ac.jp/admissions/competitive-ratio>
- (52) 北九州工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.kct.ac.jp/data/files/nyushi/2020honka/sigansya20210201.pdf>
- (53) 佐世保工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, https://www.sasebo.ac.jp/snct/wp-content/uploads/2021/02/R3_210205.pdf
- (54) 熊本工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://kumamoto-nct.ac.jp/entrance/exam/honka-exam.html>
- (55) 大分工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, http://onct.oita-ct.ac.jp/exam/nyushi/20210129_shigansya_R3.html
- (56) 都城工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.miyakonojo-nct.ac.jp/admission/information/>
- (57) 鹿児島工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.kagoshima-ct.ac.jp/examination/status/#3>
- (58) 沖縄工業高等専門学校：ホームページ,2021年12月1日閲覧, <https://www.okinawa-ct.ac.jp/detail.jsp?id=75381&menuid=15284&funcid=1>